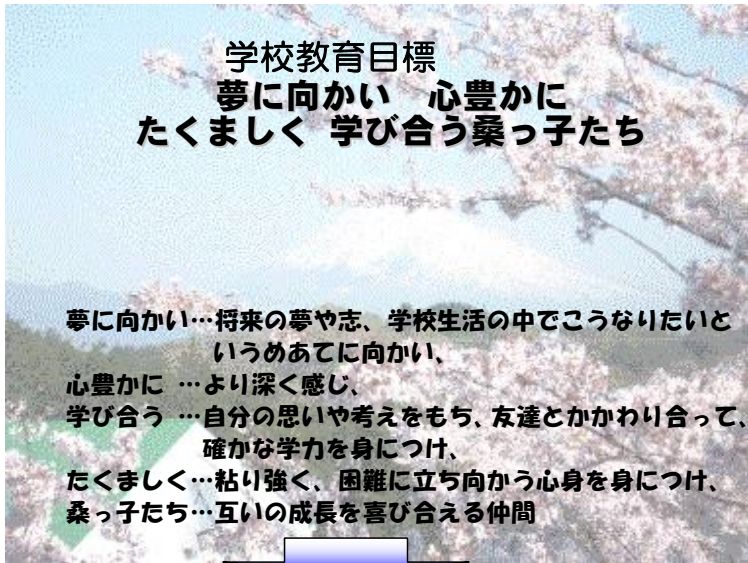


**国・県の教育方針**  
 「生きる力」の育成  
 「有徳の人」の育成

**校訓**  
 「ほんきで なかよく きまりよく」

**児童の実態**  
 ・子供共らしくのびのびと明るく素直  
 ・思いやりや優しさがある。  
 ・異学年とのつながりが強く、学年を越えて仲良く活動できる。  
 ・学習にまじめに取り組む。  
 ・自己表現力やコミュニケーション力、よりよいものに挑戦する気持ち  
 ・弱い面も見られる。  
 ・固定化された人間関係



**町の教育方針**  
 「豊かな感性と生きる力を  
 もつ子ども」  
 「環境・健康・交流都市函南」  
 <教育>  
 「生涯にわたる学びを支える  
 教育・文化づくり」  
**函南町教育大綱**  
 小規模の良さを生かした  
 学校運営の創生  
 <函南スタンダード>  
 「学校は信頼できると答える保護者」95%

**保護者の願い**  
 ・自分で考え、問題を解決する  
 ・人を思いやる心  
 ・善悪の判断力  
 ・チャレンジ精神  
 ・自分の考えを言える  
 「地域と共に教育活動が進められている」95%



<教育方針>

- |                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1 確かな学力を身につけ、主体的に探究し、協働して学び合う子    | 「授業が分かる」「学校が楽しい」95% |
| 2 一人ひとりの良さを認め、励まし自尊感情の高い子         | 「自分のよさがわかる」85%      |
| 3 思いやりの心をもち、友だちのよさに気づく子           | 「仲の良い友達がいる」95%      |
| 4 めあてを持ち、最後までほんきで心と体を鍛えようとする子     | 「めあてに向かい進んで努力した」95% |
| 5 地域・家庭と連携・交流し、豊かな感性を育み、深い学びができる子 | 「心が動かされた」90%        |

**ステージ制を生かした教育活動**



**生活指導 <重点指導項目>**

- 所属感のある学級・学校づくり**
  - 安心して発言できる学級経営
  - 縦割り活動の充実…縦割り遊び・原生林探検・環境美化（縦割り活動が楽しい90%）
  - 一人ひとりの良さを認め、励ます指導の徹底…「いいねカード」の活用・特別支援教育の充実（自分の長所85%）
- 児童理解・児童支援の充実**（学校が楽しい）90%
  - 教育相談・「あのね」アンケート・人間関係プログラム・Q-Uテストの活用→いじめ対策に生かす
  - 「桑っ子を語る会」等で児童の実態を共通理解→ケーススタディ会議
  - SST（ソーシャルスキルトレーニング）の実施
  - SC（スクールカウンセラー）SSW（スクールソーシャルワーカー）との連携
- ルールを守り、協力と思いやりのある子の育成**
  - 清掃活動などにほんきで取り組む子の育成
  - 黙働、全職員での指導と見届け（清掃がしっかりできた90%）
  - 学級活動、児童会活動の充実…子ども会議・委員会活動・集会活動など（友だちのために工夫して働いた90%）
- 自ら明るい挨拶のできる子の育成**
  - 自分から挨拶、場に応じた返事や言葉遣い
  - きまりを守る：校訓「きまりよく」の実践（あいさつがよくできた95%）（きまりをしっかり守った95%）
- 危機管理意識「自分の身は自分で守る」の育成**
  - 予告なしの避難訓練
  - 手洗い、うがい（自分の身は自分で守ろうとした90%）

**学習指導 <重点指導項目>**

- 主体的な学び・学ぶ意欲を喚起するための工夫**
  - 総合的な学習の時間…カリキュラムマネジメント
  - 課題を見つけ→主体的に探究する→発表の場
  - 外部の専門家や地域資源を活用した授業（地域応援団授業への活用回数…各学年3回以上）
  - 図書館・情報機器の活用→ICT教育の推進
- 分かる・できる・楽しい授業の推進**
  - 課題提示の工夫とまとめの時間の保障→授業改善
  - 自分の考えをもち、学び合う授業の推進
- 基礎基本の定着に向けた指導の工夫**
  - 朝学習、年3回確認テストを実施（確認テスト合格率80%以上）（漢字・計算の力がついた90%以上）
  - 家庭学習（自学ノート）の充実、保護者との連携
  - 個別支援の工夫（桑村道場・サマー道場など）
- 自ら本を手取る読書習慣・図書館利用習慣の形**
  - 朝読書、課題図書を選定、宝カード、本バック活用
  - 学校司書との打合せ、ブックトークの実施
  - 図書委員会による新刊本紹介、読み聞かせなど（低学年200冊、中学年100冊、高学年50冊読破）
- 体力・持久力の向上と食育の推進**
  - 朝運動、教科体育、体育的行事の充実（めあてを持ち進んで運動した90%以上）
  - 体力テスト、体力アップコンテスト等の参加
  - 栄養士とのTT授業の実施→家庭への啓発

